



# グリーン経済の課題と展望

～リオ+20(国連持続可能な開発会議)の成果と  
国内外の最新動向を踏まえ～

---

## はじめに

1992年の地球サミット（国連環境開発会議）から20年が経過したが、先進国の持続不可能な生産・消費形態の問題に加え、急速な経済成長を遂げる新興国の資源利用の急増により、世界の温室効果ガス排出が増加し、生物多様性喪失も加速、資源枯渇/廃棄物問題も深刻化している。その一方で、途上国等における貧困問題は解決に至っていない。

こうした状況において、2012年6月に開催された「リオ+20（国連持続可能な開発会議）」では、「貧困撲滅と持続可能な開発の文脈におけるグリーン経済」が主要テーマの一つとされた。リオ+20では、不十分なながらも、グリーン経済の推進、持続可能な消費と生産に関する「10カ年計画枠組み」の採択等が合意された。

各国に目を転じると、近年、海外でグリーン経済の取り組みが加速しつつある。日本国内でも様々な取り組みが進められている。新政権も環境ビジネスの推進を含む様々な環境対策を打ち出しているが、経済再生を最重要課題としているため、環境対策が後手に回ることを懸念する声も少なくない。日本に限らず、昨今の先進国の経済/財政危機・先進国/新興国企業間の競争激化等により、各国におけるグリーン経済・持続可能な消費生産の取り組みが鈍化・後退する可能性も懸念される。

そこで、グリーン経済に関するリオ+20の合意内容、国内外の動向を共有するとともに、効果的な形でグリーン経済・持続可能な消費生産形態を推進するための今後の課題を明確化するために、本書を発行することとした。

本レポートが、リオ+20・グリーン経済にご関心をお持ちの方々の一助となれば幸いです。

2013年3月

※グリーンエコノミーフォーラムは、NGO・事業者・研究者・政策担当者等の多様なセクターの連携による、環境・社会問題解決に資す経済推進のためのフォーラムです。

※本レポートにおける用語の日本語訳は、主に成果文書の環境省仮訳を使用しています。

※本レポートでの考察・意見は、執筆者個人の考えを表したものです。

# 目次

はじめに .....	P1
目次 .....	P2
I. リオ+20・グリーン経済 動向編 .....	P3
国連持続可能な開発会議(リオ+20)でのグリーン経済に関する 合意内容とリオ+20後の世界および日本の動向 .....	P4
法政大学大学院公共政策研究科博士後期課程 小野田真二	
II. リオ+20・グリーン経済 論考編 .....	P35
論考1：リオ+20におけるグリーン経済の議論・合意を踏まえ、制度・政策のあり方を考える ～気候変動国際枠組と日本政府の取組みを事例に～ .....	P36
「環境・持続社会」研究センター(JACSES)事務局長 足立治郎	
論考2：「社会を持続可能にするための経済」を作る上での企業の役割と課題 .....	P40
株式会社クレアンCSRコンサルタント 山口智彦	
論考3：「グリーン経済」と「持続可能な社会」の将来展望～問われる現代社会の 諸課題とポスト地球サミット(リオ+20後)の世界と日本 .....	P47
國學院大学教授 古沢広祐	
おわりに .....	P65
III. リオ+20・グリーン経済 資料編 .....	P67
1. アジェンダ21の目次 .....	P68
2. MDGsの目標とターゲット .....	P70
3. 国連グローバル・コンパクトの10原則 .....	P73
4. ISO26000を理解する .....	P74
5. ビジネスと人権に関する指導原則ダイジェスト版 .....	P78
6. EICC行動規範 version 4.0 .....	P82
7. 平成24年版環境・循環型社会・生物多様性白書 (第1部第4章第1節グリーン経済とグリーン・イノベーション) .....	P88
8. グリーンエコノミーリンク集 .....	P94